

2006年7月1日
17号

かけはし

水戸総合病院広報誌

発行所 株式会社製作所水戸総合病院
〒312-0057
ひたちなか市石川町20番1
TEL 029 (272) 5111
発行人 菊野洋二
編集 広報委員会
URL: <http://www.mgh.hitachi.co.jp/>

【水戸総合病院理念】

説明責任を基本とした最新の技術と最良のサービスの提供により患者さまの満足される医療を遂行する

【水戸総合病院基本方針】

「地域の皆様の信頼と満足が私たちの生きがいです」のもとに、①急性期医療に重点を置いた地域完結型医療の実施、②最新の医療技術の確立、③説明責任を実施することによる最良のサービスの遂行を実践する

院長のあいさつ

院長 永井庸次

梅雨到来と思うやいなや、暑い夏の季節がやってきました。早や一年の半分が過ぎましたが、皆さま方にはいかがお過ごしでしょうか。

私どもは、4月の診療報酬改定で、いよいよ超急性期病院として当院の立場を位置付けるしか選択の道がなくなりました。4月から当院、筑波大学、東京医科歯科大学からの新しい臨床研修医が研修を開始し、5月からDPC（診断群分類別の急性期医療包括点数評価）に移行し、6月から放射線オーダーシステムが開始するなど、本当に忙しい毎日で、さぞ皆さま方にもご迷惑をおかけしたのではと懸念しております。

DPCにつきましては、5月以降新たに入院された患者さまだけに適応されますが、従来のような出来高払い制度ではなく、その入院で一番コストのかかった診断名に即した包括払い制度ですので、診断名変更時には、特に月を越えて入院されていらっしゃる場合、負担額に差異を生じ、ご退院後に医療費支払いの出し入れが若干あることも予想されますので、そのような場合に何卒ご寛容の程お願いいたします。



7月から、入院基本料の変更があり、当院では看護師配置体制が病棟ごとに夜勤2人以上、さらに従来の2:1から1.4:1（正確に言えば常時患者さま7人に看護師1名）配置に変更となり、より手厚い看護が可能となります。超急性期ということで、より重症度の高い患者さまの診療を担うわけですので、看護師、医師の配置を密にと存じますが、皆さま方もご承知とは思いますが、茨城県、特に県央、県北ではままなりません。

今回の診療報酬改定で特筆すべきことは、当院も急性期病院として紹介率は30%を超えていましたが、この紹介率加算が消失したことです。しかし、今後当院が超急性期病院として存続し、医療資源の限られている当市のような地域で皆さま方に医療を提供し続けていくためには、地域連携ネットワークの枠組みは必要不可欠です。よって、当院は加算云々ではなく、これからも患者さまを中心に地域の各医療機関と紹介、逆紹介を重ね、地域医療連携ネットワークを構築していきたいと考えておりますので、皆さま方にはより一層のご理解をお願いいたします。

最後に、先月、当社の古川社長が院内を視察しました。建屋の老朽化、耐震性に関して憂慮しておりましたが、私どもも本年を水病リニューアル元年として院内全力をあげて取り組みたいと考えておりますので、皆さま方におかれましては、今後ともよろしくご指導、ご協力の程お願いいたします。

DPG（診療報酬の包括化）について

事務局 菊野 洋二

当院では本年5月1日以降に入院される患者さまに限り、「DPG（診療報酬の包括化）制度」を導入いたしました。従来、患者さまの入院診療において、検査・投薬・画像診断・注射などにつきましては、入院期間中の実施回数によって診療費を算定させていただいておりましたが、今回のDPG制度により、患者さまの疾患名などにより「1日あたりいくら」という定額方式で診療費を算定することとなりました。但し、手術やリハビリなどにつきましては、従来通り実施回数によって算定いたします。本制度は、当院が急性期病院として診療内容の標準化・透明化をより一層進めていく上で必要なものと判断し、今回導入した次第です。入院患者さまに対しては個別に説明を申し上げておりますが、中々わかりづらい部分があるかとも思われますので、ご不明な点などがございましたら、お気軽に職員にお尋ねください。

「ひたちなか元気アップ健診事業」について

事務局 菊野 洋二

ご承知の通り、最近の医療におきましては、高血圧・高脂血・糖尿病など成人病の予防が重要な課題となっております。ひたちなか市におきましても、昨年4月より「ひたちなか市元気アッププラン」という内容を市民の健康増進施策として定めました。そのような状況の中、当院では昨年より、一般市民を対象とする「地域健診」と職場単位を中心とする「職域健診」を対象として、①市内の各医療機関における健診結果データの共有化②個人を対象とする個別疾病管理システムの作成③地域密着型ヘルスケアの構築、などを目的として研究作業を行っております。昨年1年間においては提携する大学との共同研究を終了し、今年1年間におきましてはより実証的な段階に移るべく、現在準備を進めております。具体的な内容につきましては追って説明をさせていただきます。

看 護 の 日

看護局 三本松 まゆみ

5月9日、当院でも恒例の看護の日を開催いたしました。日本看護協会が掲げるメインテーマ「看護の心をみんなの心に」をもとに「身近なことから始めましょう！あなたの健康管理」と題し、イベントを開催いたしました。「いきいき元気アップ体操」はひたちなか市元気アップ事業の保険推進員が推奨している運動を実演しました。家庭でできる救急蘇生法は当院の救急看護師が中心になり心臓マッサージや人工呼吸法、AEDの使用方を患者さまに学んでいただきました。また、「認知症チェック」や管理栄養士による食事指導、介護用品展示コーナー、バザーも大変好評で、地域の皆様の参加によりイベントを盛り上げる事ができました。皆様のご協力によりバザー収益金24690円を看護協会愛の募金に献金することになりました。是非来年もより多くの患者さまやご家族の方々に満足していただけるものにしたいと思います。

怖いメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)：予備群含め1960万人!!

保健師 青木 章子

内臓脂肪がたまって脳卒中や心筋梗塞などを引き起こすと言われるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に、40歳から74歳までの男性の2人に1人、女性の5人に1人が強く疑われる、または、予備軍であることが、厚生労働省の04年国民健康・栄養調査で分かり、大きく報道されました。全国で約1960万人に上ると推計され、「運動不足や食生活の乱れが深刻な病気につながる」と警告しています。

腹囲(臍の位置)が男性で85cm以上、女性で90cm以上あると内臓脂肪が蓄積されていると予想されます。不適切な食生活・運動不足・喫煙などの生活習慣の改善に努めましょう。なお、当センターの人間ドックでは、腹囲の測定はもちろん、CT検査による内臓脂肪健診も実施しております。怖いメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)のチェックのためにも、ぜひ、年に一度は人間ドックをお受けください。

第14回公開講座を開催

事務局 仲村 稔

5月13日(土)水戸病院健診センタ講堂において、第14回公開講座を開催しました。

今回は、「こどもの病気とホームケア」というテーマで、小児科小宅医長より、こどもの発熱、咳、嘔吐、下痢、痙攣などへの家庭での対応のしかたについての講演と、海老澤薬剤師より、薬の上手な飲ませ方、三本松看護師長より、水戸病院の小児救急について説明がありました。水戸病院の小児救急は、平日は、午後5時～午後10時まで、土日、祝日は、午前9時～午前11時30分まで救急センターで行っております。受診の際は予め、お電話にてご連絡の上、ご来院をお願いします。

採用・退職医師の紹介

担当科	氏名	異動日
泌尿器科	鶴田 敦	退職(2006.2/28)
内科	近藤 裕也	退職(2006.3/31)
	齊藤 有希	退職(2006.5/8)
	針村 佳江	採用(2006.4/1)
	廣瀬 由美	採用(2006.5/1)
外科	池田 直哉	退職(2006.3/31)
	野崎 礼史	採用(2006.4/1)
整形外科	渡辺 新	退職(2006.3/31)
	齊藤 佳子	採用(2006.7/1)
皮膚科	眞嶋 州一	退職(2006.1/31)
	南野 義和	採用(2006.2/1)
健診	高島 裕一郎	採用(2006.2/1)
臨床研修医	豊島 堅志	退職(2006.1/31)
	蓮池 俊和	退職(2006.1/31)
	五十嵐 淳	退職(2006.3/31)
	堀 延未	退職(2006.3/31)
	伊達 依子	退職(2006.3/31)
	古澤 啓子	退職(2006.3/31)
	長谷川 潤	採用(2006.4/1)
	山崎 梨沙	採用(2006.4/1)
	山本 陽平	採用(2006.4/1)
	吉本 亮一	採用(2006.4/1)
	中山 敬太	採用(2006.4/1)
	渡邊 真也	採用(2006.4/1)
	岡田 麻理	採用(2006.4/1)
	坂 夏子	採用(2006.4/1)
	杉山 浩司	採用(2006.4/1)
長井 美穂	採用(2006.4/1)	

水戸総合病院・総合健診センター休目のお知らせ

2006年

7月	8月	9月	10月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
② 3 4 5 6 7 ⑧	⑥ 7 8 9 10 11 ⑫	③ 4 5 6 7 8 ⑨	⑧ ⑨ 10 11 12 13 ⑭
⑨ 10 11 12 13 14 ⑮	⑬ ⑭ ⑮ 16 17 18 ⑲	⑩ 11 12 13 14 15 ⑯	⑮ 16 17 18 19 20 ⑳
⑰ ⑱ 20 21 22 ⑳	㉑ 21 22 23 24 25 ㉒	⑰ 18 19 20 21 ㉑ ㉒	㉑ 23 24 25 26 27 ㉓
㉓ ㉔ ㉕ 26 27 28 ㉖	㉗ 28 29 30 31	㉓ 25 26 27 28 29 ㉔	㉗ 30 31

■は水戸総合病院休日 ○は総合健診センター休日